

本部町役場へ簡易ベッド贈呈



令和5年台風第6号は沖縄県を中心に大きな被害をもたらしました。本町でも甚大な被害により未だに復旧されていない道路やのり面が多く残っております、今般の災害により全国町村議会会長会から本部町議会へ災害見舞金を賜りました。

現在、本部町役場では災害時に動員されている職員は自席やベンチなどで休養を取っている状況と聞いています。

今回の災害見舞金をもって、本部町議会から簡易ベッドを贈呈致します。災害時に動員される職員や避難者などの環境改善の一助になれば幸いに存じます。

本部町議会

議長 松川 秀清

主な誌面紹介

令和5年12月定例会

- | | | | |
|-----------------------|-----|-------------------------|----|
| ●一般質問 | 2-8 | ●本部町今帰仁村清掃組合議会の紹介 | 11 |
| ●議決結果 | 9 | ●編集後記 | 12 |
| ●沖縄県介護広域連合議会の紹介 | 10 | | |

1. 町営住宅入居のあり方について

2. 道路脇の雑草対策について

3. 電子マネーの使用状況について

4. 渡久地区の開洋橋横のフラップゲートの設置について



一般質問

具志堅 勉 議員

1. 町営住宅入居のあり方について

具志堅議員 ペット飼育可能な町営住宅を設置できないか伺います。

町長 町営住宅においては、現在ペットの飼育は原則禁止としております。その理由と致しまして、動物飼育に伴う鳴き声、そして糞尿の臭い、それから危害を加える恐れなどがある事によって、近隣のいわゆる入居者への迷惑の原因になるという事でございます。

加えて、町民住宅その物が動物飼育に対応した形、部屋の形態となっていないためであります。
具志堅議員 近頃の民間賃貸物件ではペット飼育可能な物件がございますが、単身や高齢者にとってはペットの存在が友人や家族と同等な存在となり心の癒

やし支えとなつていくように思われます。なので、飼育可能な町部屋を確保できないか伺います。

建設課長 現在住んでいる住民の方々の同意がまず得られるかどうかと言う所から始まります。東京都の方で実証実験を行った結果、住民からの反対意見が出て、結局断念したと言う事例もあります。

なので、現在の所、ペット飼育を認めると言う事は考えておりません。
具志堅議員 高齢者及び軽度身体障害者世帯向け、町営住宅の設置は可能か伺います。

町長 現在、本町におきましては18団地210戸の町営住宅がございます。町営住宅の入居基準につきましては、60歳以上の方及び身体障害者世帯については単身でも入居申し込みができます。一般の世帯と比べると、入居申し込みの基準が緩和されております。このような事で、高齢者及び軽度の身体障害者等の入居につきましては、

現在既に可能な限りの対応をしている所でございます。

2. 道路脇の雑草対策について

具志堅議員 兵庫県宮土木事務所の職員らが、効率的な助走方法研究に取り組んでいる。思考錯誤の結果行きたいのは熱湯とシリコーンです。多くの人に試してもらうため、マニュアルも公開しています。根の部分に熱湯をかけて、2分から3分間、地中の温度を57度以上に保てば根から枯れると言う。さらに土にシリコーンを注入すれば草が生えなくなる事も判明。一度すれば数年は草が生えないと見られる。その事から本町もこの方法を取り入れてはどうかと考えています。町当局の見解を伺います。

建設課長 2021年10月に金武町農林水産課の方で実証実験を行った事をお聞きしました。一定の効果はあった物の繁茂している所では効果が薄いと言う事も聞きました。熱湯

の出る高压洗浄機もかなり高額でシリコーンの方もちょっと割高と言う事もあって、このやり方を採用するには、まだまだ先なのかなと考えております。

3. 電子マネーの使用状況について

具志堅議員 本町では納税の際に電子マネー決済を利用する町民もいると思いますが、どの電子マネー決済がよく使われているか伺います。

町長 本町では、令和3年12月より各種税使用料などを対象に電子マネー決済の導入を開始している所でございます。町民の納税が電子マネー全体での取り扱いとなつているために、事業社全体での利用状況の把握は現在の所、困難な状況でございます。なお、現在電子マネーなどスマホ決済に対応している事業社ですけれども、26社あります。本年度における各種納税の納付方法のうち電子マネーが

占める納付率の割合は、現在1.5%となっております。

4. 渡久地区の開洋橋横のフラップゲートの設置について

具志堅議員 台風接近の際に、大潮と満潮が重なった場合、満名川の水が逆流して、渡久地区及び東区の生活道路が使えなくなる事があります。それを解消するため、是非フラップゲートの設置を求めます。

町長 現在、満名川の河川管理者である沖縄県と本町による満名川流域治水プロジェクトを発足させております。それぞれの役割がその中で位置づけられております。その中で、本町は被害を軽減させる一つの対策としてフラップゲートの検討あるいは町管理道路の部分的なかさ上げ実施をする事などとしております。フラップゲートの設置につきましては、沖縄県と連携をしながら、その対応を考えていきたいと考えております。

1. 国道505号線調査、整備について

2. 広域周遊観光促進のための専門家派遣事業活用について



一般質問

伊良波 勤 議員

伊良波議員 皆さんおはようございます、伊良波勤一般質問をしたいと思います。質問事項、国道505号線調査整備について、質問の要旨、国道505号線調査(具志堅第二バス停)近くに陥没工事した跡がみられます。本来道路沿いには水路があるが、その場所是一部途切れています。今後調査し、場合によっては大規模な工事も必要かと思えます。町の考えをお伺いします。質問事項2、広域周遊観光促進のための専門家派遣事業の活用について、質問要旨、専門家をまじえた、町観光業の可能性、第3者から見た、町観光の可能性について町としての考えを伺います。当局の答弁をお願いします。

1. 国道505号線調査、整備について

町長 まず1点目の国道505号の調査、整備についてお答えします。質問がありました国道505号の維持管理は、沖縄県北部土木事務所にて実施しているところであり、北部土木に確認したところ令和4年6月に車道部分に陥没があり、その補修をしたとの事でございます。その後補修箇所のくぼみが確認されたため、さらに令和5年9月に再度補修をしたとのことであり、近くの別の箇所でも車道部分の陥没があり、その補修をしたとの報告も受けております。このような状況のなかで、北部土木事務所に付近を調査したところ、近くの歩道脇の水路の破損を発見し、令和5年6月に補修し現在はその経過を観察中との事でございます。国道505号は本部半島のいわゆる重要な基幹道路であるというように、ことを強く認識しております。本町としても注意深く見守りをしながら、工事の必要性が

生じたときには、早急に早い段階で北部土木事務所と連携し工事の要請などをしていきたいと考えております。次に、2点目の広域周遊観光促進の為に、いわゆる専門家派遣事業の活用についてお答えいたします。観光庁の事業として、広域周遊観光の促進に取り組む地域に対して専門家を派遣し、これまで気づかれていないような町の魅力、課題を発見し、施策展開への助言などを行い、国内外の誘客に向けた地域の取り組みの促進を図るような事業となっております。

伊良波議員 それでは1点目の505号線です。令和4年6月1回目最初の陥没があったという事で地域住民から陥没があったという事で公民館を通じて土木事務所へ連絡して翌日にはほぼ一日で作業は終わっていたかなという認識です。今後、梅雨時期や大雨起きるまえにさらに細かく調査して、陥没がおきないように安心安全な道路として報告ができればと思います。

2. 広域周遊観光促進のための専門家派遣事業活用について

伊良波議員 つぎに2点目、広域周遊観光促進事業のための専門家派遣事業ですが、私は町長が掲げる町全体テーマパーク構想に大いに賛同するものであります。その中で町長は、港まちづくり構想とか八重岳山頂テーマパークとかその他いろいろありますが、私もいち議員としてあるいは町民としてわが町がもっと活性化してさらに元気な町になるように願っています。さて、観光庁が始めた専門家派遣事業、本町は観光の町でございますので、誘客戦略の策定とか人材育成、地域産業の活用あるいは地域の商品の流通、旅行商品の造成とか芸術伝統文化、外国人対応、こういった専門分野の先生をぜひ活用して本部町の活性化につなげていただきたいと思います。最後に町長のこの件に関して答弁をお願いいたします。

町長 国のほうでも様々な事業がございます。特に観光庁を中心として国家レベルで、観光というものをものと国際化社会の中でも盛り上げていくというふうな様々な事業をやっておりますので、各種事業についてもっと我々も情報を取り入れながら、そして我が本部町に適切な事業でもって対応していきたいなと、こう思っております。先ほど議員のほうからも提言がありましたけれども、なかなか地元に住んでいるものとしては気づけない外部目線というものが極めて重要なことだと思っておりますので、また外部の皆さんと接点の中で我が町のいろんな魅力を聞きだして、そして磨きをかけて新しい観光コンテンツをお互いみんなで作っていかればなと思っておりますので、今後ともまたいろんな角度からのご提言を宜しくお願いいたします。

1. 観光大使の在り方について

2. DX推進する為の体制について



一般質問

山川 竜 議員

1. 観光大使の在り方について

山川議員 OCVBは2月、ミス沖縄の制度をジェンダー平等に関する社会環境の変化への対応なども理由に休止することを決めました。新たな観光大使の在り方を議論する委員会も発足し、提言もまとめているようです。さて、「ミス桜」の活動については、町民の観光意識の啓発を図るとともに、県内外に向けて「観光立町・本部」のPR活動を図ってきた事に改めて敬意を表します。本事業が立ちあがってから今日まで、社会的環境の大きな変化などもあり、多様性が尊重される制度設計や、その役割も今までのスタイルから脱却する必要性はないか、また観光情報発信の手法等についても、再考する時期にきて

いると考えますが、当局の見解を伺います。

町長 これまでミス桜の活動により県内外に向けて本部町の魅力を発信してまいりましたが、今後は多様性が尊重されるよう、性別や年齢、婚姻歴などにかかわらず、ジェンダー平等の観点から時代に合った観光情報の発信について所管する観光協会ともその在り方を一緒に検討していかなければならないものだと考えている。

山川議員 他の市町村の観光大使事業について

企画商工観光課長 41市町村に電話で調査した結果、観光大使として選定されているのが31市町村ある。女性を対象とした観光大使という位置づけしているのが7市町村である。

山川議員 OCVBがミス沖縄事業の新しい制度を検討されている状況について把握していることを伺う。

企画商工観光課長 OCVBから取り寄せた資料によると、委員から、制度自体を見直しはど

うか、新しい制度をつくるかはどうかというような提言がだされていた。

2. DX推進する為の体制について

山川議員 本町の男女共同参画計画の策定に向けて検討されている中、一貫して繋がってくるものだと思う。

企画商工観光課長 ミス桜選考委員の中から、今後見直ししていくべきではないかという話があるのでいる。

産業振興統括監 所管する観光協会の意見をまとめながら、内外の有識者の意見及び実施主体等を含め、まずは観光地としての在り方をしっかり示すことが必要かと思っている。

山川議員 DX推進計画における事業の着手率について伺う。

町長 着手率は77%である。

山川議員 今後デジタル化をさらに加速させるために、全庁的、横断的な推進体制を構築する必要があると思うが、当局の見解を伺う。

町長 DX推進本部を

設置している。本部長に副町長、副本部長に企画商工観光課長、部員に各課長をあて、企画商工観光課デジタル広報班を事務局としている。本町のデジタル化を加速させるべく推進体制の強化を図り、全庁的、横断的な推進体制を構築、強化していく。

山川議員 現在の取組状況を伺う。

企画商工観光課長 令和5年度は各課で抱える課題等を抽出しながら進めている。29のDXの分野がございまして、その点について随時所管する課と話し合いを持つている状況である。

山川議員 運営責任者が副町長となっており、横断的、全庁的に今取り組みをされているのかと思います。DX推進計画を通して、行政改革をしている真つ最中だと思います。ロードマップについてどのように感じるか伺う。

副町長 外部から人材を派遣してもらうようなCIO補佐官という立場があります。補佐官

はまだ設置しておりません。今後職員体制については、CIO補佐官を派遣できれば、より一層DX推進体制が進められると思っています。

山川議員 外部人材の登用について検討する必要があるかと思うが、見解を伺う。

町長 外部人材の登用もそろそろ検討を着手しなければいけないと思っており、担当部署とも議論をしている。

山川議員 令和7年度を目標に情報システムの標準化を進める必要がありますが、平行して職員の負担を軽減する施策をうてるか伺う。

企画商工観光課長 例えば、調整段階ですが、上下水道の開栓や停水をペーパーでだしているのをオンライン上でできないか。あるいは、粗大ゴミ関係の受付等もできないか、教育委員会関係だと、体育館施設の鍵の借用や開け閉め、役場に書類を提出してという鍵を受け取つて等も省けるのではないかな。検討しているところである

1. 本部町における観光産業の一つである マリン・レジャー事業について



一般質問

松田 大輔 議員

1. 本部町における観光産業の一つであるマリン・レジャー事業について

松田議員 マリンレ

ジャー事業の町内の観光データとして把握しているか。また、今後、動向調査をする予定があるか伺います。②今後、本町のマリン・レジャー事業において、安全性や環境保全に対して意識が著しく低い事業者の参入など無法地帯化する可能性が懸念される。その為の環境整備の必要性や対策などについて、町としての方針はあるか伺います。

町長 一点目の観光データとしてのマリンレジャー事業について、マリンレジャー事業はシュノーケリングやダイビングなど様々な種類がある事に加え、県内各地の事業者が本町

の海を利用しております。そのようなことから、利用者については現実には把握できない状況にあります。現在、全体的な利用者数においては把握できておりません。今後の動向調査につきまして、ダイビング協会やその他、町内で各種事業を展開している業者等との情報交換を密にしながら、できるだけ数字の確保を検討していきたいと考えております。次に、二点目の本町のマリンレジャー事業における環境整備の必要性や対策についてお答えします。県内では、急速に回復している観光客数に比べて、マリンレジャーを楽しむ観光客も増加傾向にあります。マリンレジャーにおいては、特に安全・安心が重要だと考えております。その為には安全や環境保全に対する事業者意識を高めていく必要がありますと考えています。安全・安心にマリンレジャーを楽しんでいただけるよう海浜を所管する県の土木事務所及び本部警察署な

ど様々な関係機関とも連携を密にしながら、対策について検討をしていきたいと考えています。

松田議員 マリン事業

を問わず、本町として把握できている観光のデータはあるのか伺います。

企画商工観光課長 観

光客等のデータですが、まずは入域する観光客数ということで海洋博記念公園からのデータを用いています。もう一点は、水納島へ渡るお客様、これもマリンレジャーに伴ってというところでもありますが、把握しているところで

松田議員 海洋博と水

納島に行かれています。皆様の人数は、把握できているということですが、我々、本部町は観光文化の町ということで観光を推進していると思いますが、いわゆる観光データは、人間でいう健康診断と同じと考えていて、ある程度、数値を把握してなければ、どこ分野にどういう施策を打つか、またどこに問題があつて対

策していくのか、分からないかと思っております。なので、観光データを各関係団体で協力して集めていくのも、観光産業を発展させていく上で重要だと思います。また、本部町に

町長 議員からの提言

のように、できるだけ密度の高いデータがあつて、そのデータに基づいて訪れる観光客がどのようなニーズ、満足度、どのような思いで本部町に来ているのか様々なデータを入手する必要があります。様々な検討を深めながら、可能な限りデータ収集に努めていこうと考えているところでございます。

松田議員 北部地域は、

今後、テーマパーク・ジャングリアがニュー

注目が集まっています。その中で著しく意識の低い事業者が事故を起こしたり、また反社会勢力の人たちも本町に入ってくる可能性が懸念されます。そういった事業者を排除してしつかり本部町の環境を守ってくれる健全な事業者を守っていく為に、具体的な施策を打てないか伺います。

町長 本町のみかじめ料の縁切り隊の皆さん、当面はその組織を中心として反社会的勢力の対応をするのが現実的だと考えております。その組織から情報も入ったりしております。いずれにせよ関係機関の連携を密にとり、情報の速さが重要とされています。いずれにせよ、観光地としてのイメージダウンをさせないような策というものと、安心安全な街づくりという観点の中からのしつかり関係機関との連携を深めていきたいと考えています。

1. 北部振興事業について



一般質問

喜納 政樹 議員

1. 北部振興事業について

喜納議員 本町における令和四年度から令和八年度まで五年間の北部振興事業、公共・非公共事業の事業内容について伺います。令和八年度が現状の北部振興事業の最終年度となっておりますが、令和九年度から新たな北部振興事業において公共・非公共事業の新規事業の見通しについて伺います。

町長 北部振興事業についてお答えいたします。本町における令和四年度から令和八年度にかけての北部連携促進特別振興事業、いわゆる北部振興事業につきましては、公共事業が四事業、非公共事業が二事業の計六事業を実施することとなっております。事業内容でありますけれども、公共事業につきましては、道路整備事業として①町道上本部学園線(令和四年から令和八年)、②町道満名本線(令和

四年から令和八年)、住宅事業といたしまして③瀬底第三団地新築事業(令和四年から令和五年)を実施しており、さらに伊豆味第三団地新築事業(令和六年から令和七年)を計画しているところでございます。公共事業につきましては、⑤本郷港渡久地地区水産整備事業として令和四年度から実施設計に入りまして、今年度は浮桟橋工事を行っており、令和六年度は漁具倉庫工事、令和七年度には屋根施設工事を実施する予定となっております。その他、みなとオアシスもとぶ交流物産センター整備事業(令和七年から令和八年)を計画しているところでございます。次に、

二点目の「令和九年度からの新たな北部振興事業において公共・非公共の新規事業の見通しについて」をお答えいたします。北部連携促進事業特別振興事業につきましては、北部地域振興戦略として令和四年から令和十三年までの十年間の計画期間となっております。現在、進めている令和四年度から令和八年度までの事業につきましては、令和四年三月に策定されました「北部地域新

振興戦略」の五か年計画に基づき事業を実施している状況でございます。令和九年度以降につきましては、北部広域市町村圏事務組合とともに具体的な北部地域新振興戦略の検討を行っていく予定となっております。

喜納議員 もう一点、恐らく今後避けては通れない議論になるかと思いますが、町営市場の在り方について、議論は行っていないといけないのかと思っております。その中で、今回、補正予算の債務負担行為の中で町営市場の耐力度調査が入っているのは、私は本場に時宜にかなった補正予算だと考えております。当局として今回、この町営市場の耐力度調査の結果いかによっては、令和九年度以降の北部振興事業において、何らかの事業化は必要になってくるのではないかと考えますが、そこまで視野に入れている今回の債務負担行為だったのかどうか伺います。

町長 ご存じのとおり、町営市場の老朽化が目立ってきているという現状にあります。コンクリートの剝離があります。そして電気系統、それから雨漏り、私も現場を確認しておりますけれども、この老朽化に対してどれぐらいに耐えられるのかといったような、まず一つは物理的なものが大きいだろうというようなことであります。ですから今回、しっかりとその辺は専門的な調査に基づいた内容をしっかりと出していただいて、その中で次の検討に入っていくというふうなその第歩を踏み出したというように認識いただければと思っております。いずれにせよ、物理的にどれぐらいどうもつかと言ったようなことが重要だと、このように考えております。それいかによって、様々な国庫補助事業がありますので、次の未来に向けた対応策はしっかりと議論すべき時期に入ったというふうな認識でございます。

喜納議員 本町のまちづくりの観点から見ても、やはり町営市場を起点とする、あの渡久地十字路周辺の新たなまちづくりというのは大事だと思っております。現在行われている県道八十四号線の工事に併せて、あの渡久地十字路周辺の整備は急務ではないかと私は考えます。今後、観光客が増えていく中で、これまでどおり陸路を通じて本町に入ってくる観光客の受入れと、本町として戦略的に考えないといけないのは、嵐山のテーマパークが開業した後、既存の国道や県道での、道路網ではかなりの渋滞になるのではないかと認識を持っております。そして現在は、レンタカー離れしている観光客という状況や、慢性的な渋滞なども考えたときに、海路、海から入ってくる交通手段を我々は考えなければいけないのかと思っております。現在、渡久地港に那覇から高速艇なども入っております。海路から来る観光客をどのように受け入れるのか。そして、そこから渡久地の町営市場までの動線をどのような賑わいを作って、いくのか。それは今後考えなければならぬものなのかも考えております。そういう中で、町営市場周辺の賑わいや、町営市場付近を出ていく二次交通の出発点等の整備事業も必要ではないのかと考えております。

それらも全て視野に入れて、今後令和九年度以降の北部振興事業の在り方を考えるべきだと思います。

1. 水納小中学校の休校について

2. 旧健堅分校跡地にある古い校舎の撤去はできないか

3. 防災対策の強靱化について



一般質問

崎浜 秀昭 議員

1. 水納小中学校の休校について

崎浜議員 水納島小中学校の休校について、生徒がいないということであるが、休校になったという事ですが、いつからですか。

教育長 在学幼児、児童生徒がいないということもあり、令和2年度から休校となっています。

崎浜議員 廃校の予定はありますか。

教育長 現在のところ廃校の予定はありません。

崎浜議員 体育館も雨漏りしているが、修理する予定はあるか。

教育長 現在は休校となっており、修理の見通しはございません。

崎浜議員 学校が休校になったのは、コロナの影響もあったのですか。

教育委員会事務局長 特にコロナの影響という

ことはありません。徐々に生徒が減ってきて、令和元年度では中学校3年生が1名、小学校6年生が1名という現状でありました。中学校がそのまま進級すると捉えていて、先生の配置も予定していたのですが、急遽6年生の生徒が町外の学校に進学するという事になり、休校の状態になっています。

崎浜議員 休校になってから3年が経過していると思いますが、学校の機能が回復することを切に願うものであるが、厳しい判断をせざるを得ない時が来ると思います。その判断時期は何時ごろになりそうですか。

教育委員会事務局長 令和2年当初は当分様子を見ようということですが、今日までできています。最近3年も経つとちょっと厳しいかなというところもありまして、島民と少し話をする場をセッティングしながら今後の方向性を決めたいと思っています。行政から「閉めます」ということはできませんので、十分に島

2. 旧健堅分校跡地にある古い校舎の撤去はできないか

崎浜議員 次の質問2に入ります。健堅分校跡地は、災害時区民の避難場所に指定されている。避難して来る区民の駐車場の確保が必要だと思いませんか。

町長 旧幼稚園舎は昭和50年に建築され48年目で国庫補助事業により取得した財産であります。処分制限が60年となっていることから、取り壊すと補助金の返還が生じる可能性があるのですが、今しばらくの間は取り壊さず役場の書庫、又は倉庫として活用していきたいと考えています。災害時の避難につきましても、近いところは可能限り徒歩で避難に努めていただき、そうしても車で避難しなければいけない方は、健堅分校跡地の周辺に駐車していただければと考えています。

崎浜議員 緊急の場合は徒歩で来るより、車で

くるのが緊急時の行動ではないかと思えます。もしそこで詰まったら、後続車が渋滞して上れなくなる可能性もあります。最近は強靱化が言われ、やっと防災面での意識が変わってきている中で、避難所の確保、スムーズな避難という観点から、この旧幼稚園舎は撤去できないかと思うのですが。

住民生活統括監 強靱化の場合も単費でやらないといけませんので数百万かかります。60年になるまでは今の方法で活用した方が最善ではないかと思えます。

3. 防災対策の強靱化について

崎浜議員 防災対策の観点から、何時かは国と交渉する。そういったことも考えていただけたら幸いです。

次の質問に入ります。災害対策は人的強靱化から始まると思います。災害対策は人的強靱化から始まると思います。町消防団と町当局の、防災意識を高めるため防災

士の資格取得の予算化はできないか。

町長 本町の防災担当職員は、防災に対する知識の向上及び、災害時の対応力の向上を図る観点から、防災士養成講座を受講し、防災士の資格は取得しています。集落における自主防災組織のリーダーについても、希望者がありましたら、防災士の資格取得の予算処置をして、事業化できるように検討していきたいと考えています。

崎浜議員 しつかりとやっておられることで、心強く思いました。もう一段の取り組みについて伺います。

住民生活統括監 15行政区の区長と意見交換を行い、自主防災組織の強化を役場からお願いしてきました。住民、個人的に資格を取得するというのは対象外、あくまでも自主防災組織の中で、リーダーとしてその役割を担う方の育成ということです。まずは防災組織の設置からサポートしていきたいと考えています。

崎浜議員 以上です。

1. 町道の整備について

2. 災害復旧事業について



一般質問

具志堅 正英 議員

1. 町道の整備について

具志堅議員 ①満名本線整備事業について伺います。

町長 町道満名本線は北部振興策事業を活用し、令和4年度から令和8年度の5年間で整備をする予定でございます。令和4年度に道路1キロメートルと橋梁の設計が完了し、今年度は用地測量・物件調査業務を進めながら、一部の用地・補償契約に着手いたしました。併せて、本事業で架け替えを行う「満名橋」の橋台工事も着手したところでございます。本年以降も用地・補償契約を順次進めながら、橋梁および道路工事を推進し、町道満名本線の早期完成に向けて取り組んでいく所存でございます。

具志堅議員 満名本線

約1キロメートル、どのような工程で事業を進めていくのか伺います。

建設課長 まず満名橋の改修工事、既設橋梁の撤去、A2橋台、その次に上部工と年度を追って進めていく予定です。道路部分は、物件調査及び用地測量を行った結果を基に、用地買収をできたところから順次、工事を着手していくという計画をしております。

具志堅議員 用地買収の進捗状況について伺います。

建設課長 用地測量が終わったばかりで用地買収が終了しているところはありません。

具志堅議員 道路排水はどのようなになっているのか、満名沿いは農地となっており、ターウム畑とか水を利用した農地があります。農業への影響はないか伺います。

具志堅議員 ②上本部

学園線の整備状況について伺います。

町長 上本部学園線も北部振興事業を活用し令和4年度から令和8年度の5年間で整備する予定でございます。令和4年度に道路設計が完了したことから、今年度は用地測量・物件調査業務などを執行してまいります。今年度後半には、一部の用地・補償契約に着手いたしております。上本部学園線は整備延長が約2キロメートルあり対象地権者の数も多くなっておりますが、来年度は、用地・補償契約のめどがついた区間については、早期に整備に着手したいと考えております。

具志堅議員 上本部学園線について伺います。起点が備瀬の県道114号から終点が北里の国道505号へ接続する道路の終末排水の処理について説明を求めます。

建設課長 末端排水は備瀬側は、備瀬土地改良区に溜池があります。その余水吐けの柵に接続して末端排水を処理する予定でございます。終点側は国道505号の道路のそばにあります既設の排水路を回収して最終的にはありま橋があります川のほうに流れていくという計画になっております。

具志堅議員 備瀬側の末端排水、終末排水を溜池の余水吐けの柵に継続する予定であるとまた町道12号の排水溝を通して排水する予定ということであるが、結局最終的に土地改良区の溜池に放流することになる。

建設課長 溜池に直接放流するのは、こちらは下水道整備もされていない地域になりますので、浄化槽からの水も排水も入ってくることも想定されますのでそれを溜池に落とすということは水質の懸念もございまして、余水吐けに接続することになっております。

具志堅議員 生活排水を溜池に入れるのはよくない。それでも溜池に入ります。あふれた水は土地改良区の排水溝を通じて溜池に入ります。

ですから1カ所に集中しないように分散できるように、もう少し考えた方がいいと思います。

2. 災害復旧事業について

具志堅議員 ①台風6号による道路崩壊、法面崩壊の災害復旧事業について伺います。

町長 令和5年8月の台風6号の災害で特に大きな被害のあった町道の法面崩壊1カ所、そして農道の法面崩壊2カ所および道路崩壊が1カ所、合わせて4カ所を災害復旧工事で申請しておりました。災害査定が11月に完了しました。4カ所とも国庫補助による災害復旧事業として認定されたため、本議会の補正予算に、災害復旧事業の歳入歳出予算を計上しました。補正予算の議決後、令和6年1月中には、災害復旧工事を発注する予定で準備を進めているところでございます。

令和
5年**第7回本部町議会臨時会(11月)審議案件一覧**

議案番号	件名	議決の結果
報告第59号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
報告第60号	令和5年度本部町一般会計補正予算について	原案可決
報告第61号	令和5年度本部町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
報告第62号	令和5年度本部町後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決
議案第63号	令和5年度本部町公共水道特別会計補正予算について	原案可決
議案第64号	令和5年度本部町水道事業会計補正予算について	原案可決
議案第65号	議会の議決を経た工事請負契約に係る変更契約の締結について〈満名橋整備工事(A1橋台)〉	原案可決

令和
5年**第8回本部町議会定例会(12月)審議案件一覧**

議案番号	件名	議決の結果
報告第66号	土地改良事業計画の変更承認について	原案可決
報告第67号	本部町廃棄物の減少化の推進及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
報告第68号	本部町葬斎場設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
報告第69号	本部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第70号	本部町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決
議案第71号	田空ハーソー公園屋根施設新築工事の工事請負契約の締結について	原案可決
議案第72号	本部港(渡久地地区)浮棧橋整備工事の工事請負契約の締結について	原案可決
議案第73号	令和5年度本部町一般会計補正予算について	原案可決
議案第74号	令和5年度本部町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第75号	令和5年度本部町公共下水道特別会計補正予算について	原案可決
議案第76号	本部町監査委員の選任同意について	原案可決
議案第77号	本部町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

沖縄県介護広域連合議会の紹介

沖縄県介護広域連合とは？

今の市町村の区域をそのままに、市町村が連携して高度な行政サービスを提供していくための新しい仕組みで、多様化していく広域行政への需要や住民のみなさまの要望に応え、地域全体の発展についても考えていくための組織が広域連合です。

沖縄県の介護保険業務運営の諸課題を解決するため、2002(平成14)年7月30日に設立された、特別地方公共団体が沖縄県介護広域連合です。

沖縄県内の29の市町村で構成され、その29の構成市町村から各1名を関係市町村の議会にて選挙し、選出された29名にて沖縄県介護広域連合議会を運営しております。

そもそも介護保険とは？

介護保険は、高齢者の安心を社会全体で支えあうしくみです。

介護保険は、40歳以上の加入者に納めていただく保険料と、国・都道府県・市町村からの公費(税金)を財源として運営され、加入者が介護や支援を必要とするときに、介護サービスを利用する費用にあてることで、加入者とその家族をささえるしくみです。

派遣議員 松田 大輔 議員



本部町今帰仁村清掃組合

本部町今帰仁村清掃組合は本部町と今帰仁村がそれぞれ分担金を支出して運営されています。

この組合は本部町や今帰仁村の家庭や会社などから出るゴミやし尿の処理を行っています。

本部町今帰仁村清掃組合議会は本部町議会と今帰仁村議会から3人の議員を派遣してあわせて6名の議員で構成しています。

議会は3月と12月に定例会があり3月定例会では主に予算を可決し12月定例会で決算の認定を行っています。

本部町今帰仁村消防組合議員紹介

議 長 東 恩 納 寛 政 (今帰仁村議会)

副議長 座 間 味 栄 純 (本部町議会)

議 員

伊良波 勤 / 具志堅 勉 (本部町議会)

山城 太 / 根路銘 弘美 (今帰仁村議会)

退職議員あいさつ

拝啓

陽春の候、町民の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、私事ではありますが、六月十六日に投票開票日となります。沖縄県議会議員選挙に出馬を決意いたしました。背水の陣で事に当たる覚悟を示す意味も含め、三月三十一日をもって本部町議会議員を辞職いたしました。

例えば、平成二十一年三月に、本部町議会議員に当選以来四期十五年の長きにわたり、議員活動を支えて頂いた町民の皆様には、心から深く感謝申し上げます。

何の為に議会議員となったのかという初心を忘れる事なく、本部町議会議員としての役割を果たしてきました。

十五年の任期中では、一般質問を欠かすことなく行い、町当局への提言や問題提起などを繰り返して行くなかで、少しでも、町民福祉の向上や町内においての社会基盤整備を進める事

が出来たのは感慨深いものがあります。特に、数十年來の懸案であった、大雨の度に冠水してしまう本部小学校裏門にあたる東浜川線の嵩上げ工事は近隣住民の長年に渡る願いでありました。その工事が完了し冠水被害が無くなった事は、微力であったが、町民の皆様のために働く事が出来た事は私の誇りでもあり、今後、私の人生の道標として、冒頭に申し上げた『何の為に議会議員となったのか』と言う初心を思い出させてくれるものでありました。

これからは、四期十五年間の議員活動の経験と長年培ってきた地域での活動経験などを元に本部町の皆様も含め、国頭郡区の皆様のために働けるような政治家になるよう精進してまいりたいと考えております。

最後になりますが、これからの故郷「本部町」の発展と、町民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りいたしまして、辞職のご挨拶とさせていただきます。

喜納 政樹

沖縄県 離島市町村 議会研修会

沖縄県離島市町村議会議員研修会

令和6年2月28日、沖縄県離島市町村議会研修会が自治会館にて行われた。

研修会では、兵庫県立大学自然環境科学研究所教授より「これからの地域政策としての獣害対策」について研修した。



沖縄県町村議会議員研修会・交流会

令和6年2月29日、沖縄県町村議会議員研修会がパシフィックホテルにて行われた。

研修会では弁護士による「地方議会とハラスメント」と県企画部市町村課による「市町村行政財政等の状況」について説明を受けた。

「地方議会とハラスメント」では議員と当局職員との関係や立場から生ずるパワハラ事例など、ハラスメント防止や対処のための取り組みなどを研修した。



また、研修会後に同会場にて交流会があり約200名の町村議会議員が参加し親交を深めた。



本部町議会は3月、6月、9月、12月と年4回の定例議会が開催されます。

編集後記

新年度を迎え、4月から新しく始まる事や仕事等に、期待や不安を覚える方も多くいる時期かと思っています。私事ではございますが、3月に初級地域公共政策士という資格を取得し、ますます地域の課題解決に取り組んでいきたいと心新たにしているところです。

さて、2021年に行われた東京オリンピックから早3年。史上初めて3年間隔で開かれるパリオリンピックの開幕が、7月26日と迫ってきました。本町出身者にも、ウエイトリフティングなど、オリンピックを目指す有望な選手もおり、今後の活躍が期待されます。また、本町に毎年のように春季スポーツ合宿を行なっているスポーツチームもあり、夏に迫ったパリオリンピックを目指す選手たちへ、本町との縁にも感謝し、エールを送りたいと思います

議会広報委員
山川 竜

もとぶ議会だより
ハイサイ 第137号

発行 本部町議会
編集 本部町議会広報
調査特別委員会

お問い合わせは
議会事務局まで
☎0980-47-2651